



HAPPY BIRTHDAY

おめでとう はじめてのバースデー

10月に満1歳になる子どもたちを紹介します。



10.4 胡井 奏汰くん 内子18第1
食べるの大好き☆ いたずら大好き☆
日々、元気に成長中♡



10.27 紺屋 玲翔くん 柿原
早くお兄ちゃんと遊びたいです。



10.22 篠崎 美雨ちゃん 内子18第2
あなたの美しい笑顔で周りのみんなを潤してください！



10.21 榎上 朋音希ちゃん 和田
いつもここにこバワフルガール！
いにとねえねが大好き♡

INSTAGRAM みんなが見つけた/ 内子のいいところ「うちコト」

今回は「#うちコト」を付けて投稿してくれた中から、内子で見つけた実りの秋を3つ紹介します。



nasiojisanさん
大瀬で育った「あきづき梨」。大玉でとても甘いそう。収穫が楽しみです。



kamihitoe_labさん
泉谷の棚田で稲刈りをする子ども達。2人とも2歳で、2回目の体験だそう。



ray_diarynoteさん
石畳地区の栗の収穫も最盛期。つやつやとして立派に実っています。

「うちコト」では内子の日常や暮らし、風景など内子のコトを発信中です。皆さんもインスタグラムの投稿に「#うちコト」を付けて内子町の魅力を発信してみませんか。

uchikoto_official

見るだけでも楽しめるよ。ぜひ、フォローしてみてね！
QRコードをスキャンすると簡単に見られます。

FROM ME TO YOU

みんなであつないでリレーエッセイ



「ネイティブ？」

上田 和夫さん(51)
内子8

「和夫、しようべん！ 車止めてくれや」「お父さん、ちよっと待ってや、トイレまで行くけん。そがいな場所

やるわけにはいかんかろうがい」「かまん、かまん。そこでやるけん」「いやいや、かまうけん！」なんてことない父との車内での会話。しかし、僕にはほんの少しの緊張があります。
18歳で愛媛県を離れて約30年、そのほとんどを北海道で暮らしていました。内子町に戻ってから3年も経っていない僕は、故郷の言葉をすらすらと話すことが今だにできないのです。それは家族以外の人に対しても同じこと。愛媛で暮らす「伊予弁ネイティブ」と話すときには、頭と口を意識して方言モードに切り替えなければなりません。
もちろん地元の言葉を使わなくても、言いたいことや気持ちをくみ取ってはもらえます。それでも、やはりその土地の言葉を使えることが、住

む人々に受け入れてもらうための条件の一つでしょう。
先日、在日外国人と話したときに、その思いをさらに強くしました。会社では英語しか話さないで日本語が上達しないという彼の悩みは、故郷の言葉をうまく話せない僕自身の姿と重なって見えます。彼が日本社会に受け入れてもらおうと懸命に努力しているように、僕もまた、この地域に改めてなじもうとしているのだと気付きました。
いつになるか分からんけど、伊予弁だけじゃのうて、内子弁も、構えんで話せるようになったら、迷いなく「僕は内子の人よ」と言えるんかもしれないのう。
▼次は、加藤毅さん内子8長田にお願いします。

監修 内子町食生活改善推進協議会



西川 千秋さん
=中川西=

●材料(4人分)

米2合/シメジ1袋/生シイタケ2個/ニンジン1/2本/鶏もも肉80g/④だし汁300ml、濃い口しょうゆ大さじ1と1/2、みりん大さじ1、酒大さじ1

●作り方

①シメジは石づきを取って小房に分け、シイタケは軸を除いて細切りにする/②ニンジンは千切りにし、鶏もも肉は小さめの一口大に切る/③炊飯釜に米と④を入れて、2合の線まで水を入れる/④軽く混ぜたら①を入れて炊く/⑤器に盛り付けて完成



季節の一皿
SPECIAL DISH
きのこの炊き込みごはん

Q 広報クイズ

「広報うちこ」10月号を読んで、①～⑤番の丸印をひらがな・カタカナでうめてください。小さい「っ」「ゅ」や、「が」などの濁音も一文字とします。「●」の文字を①番から順につなぐと、ある言葉になります。どんな言葉でしょう。

- ①巻頭では町の偉人・「○○●○○○○○○○○」を特集。彼の人柄や、たくさんの功績を紹介します
- ②自転車で駆け抜けよう。小田川「○○●○○○○」の参加者を募集中
- ③「●○○○○」工事現場見学会を開催。間近で見る屋根瓦に歴史を実感
- ④リレーエッセイは上田和夫さん。『「○○●○○」?』と題し、方言との向き合い方をつづっています
- ⑤松下董さんの夢は「○○○○○○○○●○○○」。相談者の心に優しく寄り添いたいと語ってくれました

応募方法：ハガキに答え、氏名、住所、年齢を書いて送ってください（1人1通まで）。正解者の中から抽選で10人に図書カード（500円）をプレゼントします。
宛先：〒795-0392
内子町平岡甲168番地 内子町役場 企画情報課 広報・広聴係
締め切り：10月31日（消印有効）
当選者発表：「広報うちこ」12月号

● 8月号当選者の皆さん

答え「あまいすいか」 正解数26

- ・武智 幸雄さん（内子10）
- ・大本 悦子さん（内子18第2）
- ・森松 忠雄さん（内子19第1）
- ・黒住 弘子さん（川中1）
- ・徳永 隆さん（川中2）
- ・山本 均さん（石畳9）
- ・山本 和枝さん（新川町）
- ・藏本マズミさん（東沖）
- ・田頭いずみさん（松山市）
- ・向井奈津子さん（広島県）

愛媛県では食品ロスとごみの削減を目的に、「環境にやさしい買い物キャンペーン」を実施しています。

買入物をすると、レジ袋や商品の包装紙など多くのごみが出ます。また、商品の生産

▽プラスチック製のストローやスプーンなどの使い捨て商品は、なるべく使用を控える

▽できるだけ包装が少ない商品を選ぶ

▽必要な分だけ購入する



日頃から心がけよう
環境にやさしい買い物

や輸送の過程では、CO₂などの温室効果ガスも排出されています。少しの心掛けで、ごみとエネルギー消費量は減らすことができます。環境にやさしい買い方のコツを紹介するので、日頃から実践してみましよう。

《エコな買い物のコツ》

- ▽長く使える商品を選ぶ
- ▽シャンプーや洗剤などは、中身を詰め替えてできる商品を選ぶ
- ▽再生品やリサイクルマークの付いた商品を選ぶ
- ▽家電製品は省資源で省エネルギーのものを選ぶ
- ▽食品を購入するときは陳列棚の手前から取る
- ▽輸送と生産のエネルギー消費量を削減するため、地元産で旬の食材を選ぶ

【問い合わせ】
環境政策室
☎0893(44)6159

VOICE まちの声

ふるさと納税の返礼品に出したい

□町内の事業者です。自社の商品をふるさと納税の返礼品に出したいです。どんな商品が対象になりますか。（30代男性）

■返礼品の対象は、町内で生産された商品などで、国が定める基準を満たすもので

す。体験やサービスも対象になります。数量限定や期間限定、受注生産の商品も遠慮なくご相談ください。

ID143666
【問い合わせ】
企画情報課 ふるさと納税係
☎0893(44)6151

大きく力強い舞で、いざ全国へ

石尾 来喜さん（大瀬中学校2年）＝川登＝

「お願いします」の礼から、凛とした表情で舞い始める石尾来喜さん。10月26日に北海道で開かれる「令和7年度日本コロムビア全国剣詩舞コンクール」に四国地区代表として出場が決まり、さらなる稽古に励んでいます。去年に続く2回目の出場に「初めての全国の舞台は不安だった。次も緊張すると思うけれど意識し過ぎず、練習したものを普段通り出したい」と話します。始めたきっかけは、子ども文化体験教室に参加したこと。剣と扇で舞う勇ましさに憧れたといいます。詩舞を10年以上続ける姉・悦楽さんの練習に3歳からついて来ていた来喜さんは「当時は絶対にやらない、と思っていたのに」と笑います。練習中の『西南の役 陣中の作』では、戦の激しさや敗戦の無念を、細やかな所作で表現します。指導する宮岡貴子さんは来喜さんの舞に「まだ3年目とは思えない実力。教えを素直に受け取れるから伸びる」と太鼓判を押します。来喜さんは「先生の舞は大きくて迫力がある。しっかり練習して、いつか先生のように舞いたい」と前を見据えました。



TOWN'S STAR

内子町の人☆キラリ

内子の音楽の世界へようこそ

内子には「Cafe & Bar 奏」という音楽好きが集う店があります。私にとっては、音楽を通じて人とのつながりが生まれた大切な場所です。最初に訪れたのは2年前。引越して来たばかりで、新しい町になじもうと、人と交流できる場所を探していました。もともと人見知り、日本語もほとんど話せませんでした。そんな自分を後押ししてくれたのが「音楽は世界共通語」という言葉です。音楽を愛する私は、ここでなら誰かと心を通わせられるのではないかと期待し、店の扉を開きました。幸運にもその日はライブが行われていて、素晴らしい演奏に心を奪われました。その時に買ったCDを聞くと、あの夜の体験と心境を思い出します。

店内にはギターなどが並び、誰でも自由に弾くことができます。私が好きな山下達郎や松任谷由美の曲を、初めて会う人たちと演奏したこともあります。これまでにない体験で、特別な思い出として心に残っています。一緒に演奏した人たちは、今では大切な友人です。店では月に一度、音楽仲間と集まり演奏を楽しんでいて、一緒にライブをすることもあります。表情豊かなギター音を響かせるマスターの高田武志さん、ソウルフルなサウンドが魅力の地元デュオ「ガスとポーズ」など、多くのすてきな出会いに恵まれました。今後もみんなと音を奏でるのが楽しみです。皆さんもぜひ、内子の素晴らしいミュージシャンの音楽を聞いてみてください。



大洲市の円満寺で、「ガスとポーズ」と演奏を楽しむパトリックさん（左）

HELLO!!!

FROM AROUND THE WORLD

外国語指導助手
パトリック・ブラウン
Patrick Brown